



中央区支え合いのまち 推進協議会だより

第20号
平成29年2月1日
編集/発行
中央区地域福祉計画
推進協議会事務局
電話：043-221-2150

みんなでつくろう、支え合い安心して暮らせる中央区

各地域における取り組みの視察

平成28年12月14日(水)に今年度2回目の中央区支え合いのまち推進協議会が開催されました。この会議では、10月に実施された中央区支え合いのまち推進協議会委員による「各地域での取り組みの視察(3班編成)」報告が行われました。

西千葉地区部会 (A班)

～災害時に支援を必要としている人の支援～

◆視察日

10月31日(月)

◆参加委員数

6名

◆視察の概要

本地区部会では、民生委員が中心となり、その把握している情報を基に、本人の同意を得て、災害時要支援者の名簿及び居住地マップを作成し、町内自治会と情報を共有しています。

平常時には、地区部会内の6町内自治会全てにおいて、65歳以上の独居高齢者等のうち希望者に対して、見守り活動を実施しており、災害時には、日常的な見守り活動を行っている協力員が避難支援を行うことで、実効性の高い避難支援体制を構築しています。

いつ起こるか分からない災害に備え、若い世代が見守り協力員や自治会役員になることにより、世代が交代しても変わりなく対応し得る体制を確立していくことが課題となっています。



松ヶ丘地区部会 (B班)

～地域支え合い連絡会の設置・推進～

◆視察日

10月13日(木)

◆参加委員数

7名

◆視察の概要

本地区部会では、「松ヶ丘中学校地区地域運営委員会」を設立し、各構成団体が地区の課題や情報を共有し、地区の将来像やその実情に合った活動について話し合うことにより、継続的、計画的に住民同士の「助けあい・支えあい」による地域運営を進めています。

世代を問わず誰でも気軽に立ち寄ることができ、異世代・地域住民の交流の場となっている「ひだまり」や各構成団体の情報共有を目的として定期開催される「円卓会議」の視察を行いました。

地域包括ケアの仕組み作り等、新たな地域課題について、円卓会議を通じてその趣旨等を浸透させ、各構成団体の協力を得ながら対応していくことが課題となっています。



地域福祉計画推進協議会だよりは、町内自治会を通じて回覧します。

町内自治会に加入されていない集合住宅等については、お申し出いただければ管理組合代表者等へ郵送いたします。(各戸への配布はいたしません。)

また、保健福祉センター、区役所、公民館、市民センター等でも閲覧できます。

ご希望の際は、下記までご連絡ください。

【問い合わせ】中央区地域福祉計画推進協議会事務局 電話：043(221)2150



ちば中央地区部会「敬老会」(C班)

～地域での福祉教育の推進～

◆視察日時

10月9日(日)

◆参加委員数

3名

◆視察の概要

本地区部会では、毎年、地区部会が主体となり、域内の全町内自治会が参加して、敬老会「敬老・歌と踊りのつどい」を開催し、小・中・高校生の参加を積極的に受け入れています。これにより、小・中・高校生の福祉の心を育む取り組みや高齢者との世代間交流が図られています。

今後は参加する団体の構成員の高齢化により参加団体がゆるやかに減少していくことが予想されるため、次世代の新しいグループが参加しやすいような環境作りをしていくことが課題となっています。



障害者地域活動支援センター「まるめろ」(C班)

～地域での福祉教育の推進～

◆視察日時

10月24日(月)

◆参加委員数

8名

◆視察の概要

本センターの視察を通じて、施設の取り組みや課題について学ぶことができました。本施設は、利用者の地域での自立を支援するための相談や活動機会の提供、社会との交流促進等を目的とする事業を実施しています。

精神疾患や施設の活動内容について、民生委員や町内自治会を通じて、地域の理解を深めていくこと、ボランティアを育成すること、医療・福祉及び地域と連携をしていくことが課題となっています。



中央区内の地域福祉活動の紹介



蘇我地区部会～認知症徘徊声かけ訓練～

蘇我地区で、10月11日(火)に『認知症徘徊声かけ訓練』が実施されました。この訓練は、先ず、地域住民に認知症への正しい知識を理解してもらうことを目的に、町内自治会や中学校1年生を対象とした「認知症サポーター養成講座」を実施しました。その後、この取り組みを地域に広げるため、地区部会、第111地区民生委員児童委員協議会、蘇我町内自治会、蘇我中学校、あんしんケアセンター蘇我等の関係団体で実行委員会を組織し、中学生をはじめ多くの地域の方が参加して行われました。

多くの地域住民の目で見守り、支えていくことを考える良い機会となりました。



今後も訓練を続けていき、この活動が地域で広がりを見せ、誰もが安心して暮らせる町づくりを目指していきたい。



穴倉実行委員長

生浜地区部会～車椅子体験講習会～

「車椅子体験講習会」が11月22日(火)に生浜中学校の1年生202名を対象に実施されました。この講習会は、「ローゼンヴィラはま野」協力のもと、毎年開催されており、障害のある方への理解やボランティア活動への関心を深めることを目的に、地域での福祉教育の一環として行われています。今年は、「困っている方を見かけた時の声のかけ方」について、実際にその状況を想定して声かけをしてもらうことも行われました。

